



令和7年度
学校経営・運営ビジョン
 福島県立西郷支援学校



【教育目標】

一人一人のよさや可能性を伸ばし、健やかな体と豊かな心を育み、自立と社会参加を実現する児童生徒を育成する。

◇経営方針◇ 「地域で共に学び 共に生きる教育」

- 1 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた豊かな学びを実現するため、効果的にICT機器を活用して情報活用能力を育成するなど、授業の充実に努めます。
- 2 地域と連携・協働した教育活動を推進し、社会性や豊かな人間性を育成するとともに、地域で社会参加することができる素地づくりに努めます。
- 3 家庭や地域、関係機関等との連携を図りながら、児童生徒の自立と社会参加を見据えたキャリア教育を推進し、自己実現・進路実現できるよう学びの充実に努めます。

校長 鴨志田 博文

豊かに学び
 (学びの変革)

育ち合い
 (連携・協働)

そして社会へ
 (自己実現・進路実現)

I 教職員の専門性の向上と授業改善

- 1 個別最適化された学び・協働的な学び・探究的な学びを実現するための授業改善を図るとともに、効果的にICT機器を活用して情報活用能力を育成するなど、学びの充実に努めます。
- 2 校内・校外研修等への参画の推進、授業研究の実施など、教職員が相互に学び合い専門性を高めるとともに、より一層特別支援教育の理解・充実に努めます。

II 地域に開かれた学校づくり

- 1 交流及び共同学習等を推進し、小・中学校、高等学校等、交流校との相互理解を進め、児童生徒の社会性や豊かな人間性の育成に努めます。
- 2 地域のセンター的役割を果たし、関係機関と連携・協働、切れ目のない必要な支援、域内における特別支援教育の振興に努めるとともに、理解啓発を進めます。

III キャリア教育の充実

- 1 自立と社会参加に向けた個々の目標を基に、小学部・中学部・高等部の発達段階に応じて、計画的・組織的にキャリア教育を推進します。
- 2 職場見学や施設見学、体験実習等を積極的に行うなど、将来の自分の姿を考え、自己実現・進路実現できるよう学びの充実に努めます。

【生徒指導の充実】

- いじめ防止に取り組み、児童生徒が安心して学べる環境をつくります。
- 安全なSNSの使用の理解と啓発を進め、トラブルの未然防止、早期発見、早期対応に努めます。

【健康と安心・安全】

- 心身の健康を保持し、安心して安全な生活ができるよう保健教育の充実に努めます。
- 児童生徒の健康的な生活の実現に向けて、健康に関する理解と啓発に関する情報発信に努めます。

【学校事故等の防止】

- 危険や災害から身を守るための安全教育・防災教育の充実を図ります。
- 規範意識、使命感をもち、不祥事を防止するとともに、安心・安全・安定の保持に努めます。

【医療的ケアの安全実施】

- 指導医や主治医、各家庭と連携し、安心・安全を基に、学びを保障します。
- 指導マニュアル・緊急時の対応マニュアルを基に、安全なケアの実施に努めます。